

# R&S®FPL1-K70 ベクトル信号解析 ビットレベルまでの柔軟な変調解析

## 最適な選択



デジタルトランスミッターや信号経路コンポーネントのトラブルシューティング

デジタル変調信号の解析

正しくないフィルタリングやスプリアエミッションなどの信号エラーの発見

フィルターデザイン最適化用のイコライザー

信号トランスミッターの特性評価

既知のデータシーケンスでのビットエラー計算

主な仕様	変調方式
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 2FSK、4FSK</li> <li>▶ MSK、GMSK、DMSK</li> <li>▶ BPSK、QPSK、Offset QPSK、DQPSK、8PSK、D8PSK、<math>\pi/4</math>-DQPSK、<math>3\pi/8</math>-8PSK、<math>\pi/8</math>-D8PSK</li> <li>▶ 16QAM、32QAM、64QAM、128QAM、256QAM、512QAM、1024QAM、2048QAM、4096QAM</li> <li>▶ 16APSK (DVB-S2)、32APSK (DVB-S2)、2ASK、4ASK、<math>\pi/4</math>-16QAM (EDGE)、<math>-\pi/4</math>-16QAM (EDGE)、SOQPSK</li> </ul>

## ビットレベルまでの柔軟な変調解析

R&S®FPL1-K70 オプションを使用すると、デジタル変調されたシングルキャリア信号をビットレベルまでデジタル解析できます。シンプルな操作コンセプトは、解析が広範に及ぶにもかかわらず、測定を容易にします。

- ▶ R&S®FPL1-K70M マルチキャリア変調解析アプリケーションを使用すれば、DVB-S2X信号を解析できます。
- ▶ R&S®FPL1-K70Pを使用すれば、PRBS23までのPRBSデータの生のビット・エラー・レート (BER) を測定できます。

## さまざまな規格のデフォルト設定

- ▶ ユーザー定義可能なコンスタレーションおよびマッピング
- ▶ GSM、GSM/EDGE
- ▶ 3GPP WCDMA、EUTRA/LTE、CDMA2000®
- ▶ TETRA、APC025
- ▶ Bluetooth®、ZigBee
- ▶ DECT
- ▶ DVB-S2

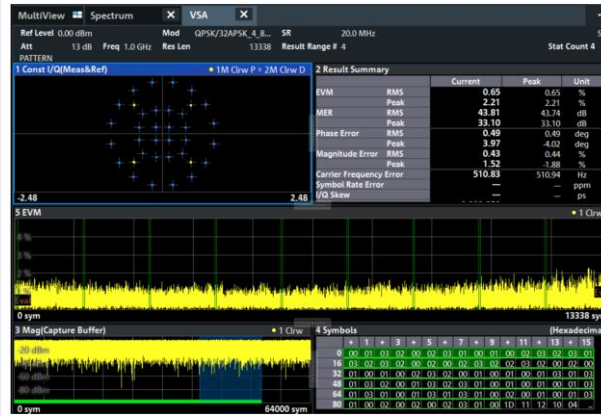
利点	特長
選択した規格に合わせた結果の自動調整	多数の規格が使用可能
DVB-S2X信号の容易な信号解析	マルチキャリア変調測定用に相溶性オプションが使用可能
高い柔軟性	ユーザー定義可能なコンスタレーションおよびマッピング

## Bluetooth 3-DH1信号の解析



Bluetooth 3-DH1信号の解析。コンスタレーションダイアグラム、EVM、結果サマリー、振幅、スペクトラム、パターン検出によるシンボルをすべて1つのビューに表示します。

## マルチ変調信号の解析



R&S®FPL1-K70Mオプションによる、DVB-SX2マルチ変調信号の復調（R&S®FPL1-K70オプションが必要です）。

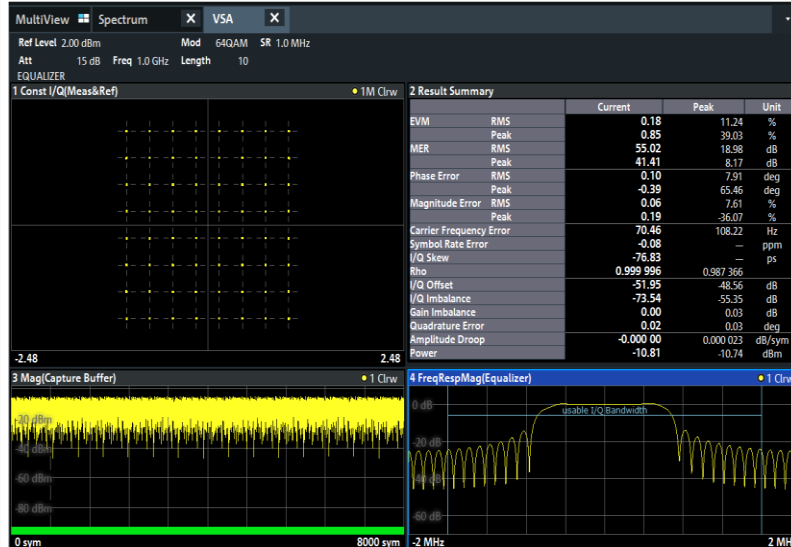
## モデル構成情報

説明	型番
シグナル・スペクトラム・アナライザ、5 kHz～3 GHz	R&S®FPL1003
シグナル・スペクトラム・アナライザ、5 kHz～7.5 GHz	R&S®FPL1007
ベクトル・ネットワーク・アナライザ、2ポート、3 GHz	R&S®ZNL3 <sup>1)</sup>
オプション	
ベクトル信号解析	R&S®FPL1-K70
マルチ変調解析	R&S®FPL1-K70M <sup>2)</sup>
PRBSデータを用いたBER測定	R&S®FPL1-K70P <sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> オプションR&S®ZNL-B1が必要

<sup>2)</sup> オプションR&S®FPL1-K70が必要

## 64QAM信号の解析



R&S®FPL1-K70 ベクトル信号解析オプションによる64QAM信号の解析